

第 11 回東日本大震災小児医療復興新生事務局会議結果

日 時：令和 2 年 9 月 1 日（火） 17:30～18:30

方 法：WEB ミーティング

1 開 会、2 岩手県挨拶

岩手県医師支援推進室山崎担当課長から挨拶。進行も引き続き実施。

3 議 事

(1) 報告事項

① 2020 年度日本小児科学会発表内容の共有について（齊藤医師）

- ・齊藤医師より、これまでの当事務局の活動経緯及び支援の動向、今後の事業のあり方についての説明。

② 令和元年度末診療応援実績について（岩手県・宮城県・福島県）

- ・岩手県山崎担当課長から応援実績について説明。令和元年度は 444 件の支援をいただいたこと等について説明。

③ 各病院の募集内容について（岩手県）

- ・岩手県山崎担当課長から、各病院の支援内容について、病院に修正等の確認を行った結果について説明。

(2) 協議事項

○ 令和 3 年度以降の事業実施及び事務局運営について

- ・本事務局の活動が、小児科医の招聘に繋がるメリットや実例が紹介され、本事務局の活動意義の一つであるということについて認識を共有した。
- ・今後も事業を「ほそくながく」継続していくことを確認した。
- ・震災 10 年の節目になるので、改めて学会長、各教授及び各施設への事業説明を行っていくとともに、12 月を目途に学会に対する協力依頼文書の発出を行うことになった。
- ・また、WG メンバー、各県及び施設の代表から震災 10 年目にあたって寄稿を寄せてもらい、ホームページやチラシに掲載することとなった。
- ・新型コロナウイルス感染症対策の中で、各施設の受入対応状況等について再確認しホームページ掲載を行うこととなった。

5 その他

○ 次回事務局会議の開催について

- ・次回の事務局会議は、福島県で開催することについて了承された。

6 閉 会

- ・閉会后、記念写真の撮影（zoom 画面のキャプチャ）を行った。